NÉON NOIR / フランス語版

Prière rouge

FRED／Min-Ah Seo参加 • 2026年10月16日



アーティスト
FRED／Min-Ah Seo

配信日
2026年10月16日

形態
デジタル・シングル

作品世界
Néon Noir

再生時間
5分13秒

報道窓口
presse@fred-music.com

02 / 楽曲

人の声が運ぶ祈り

ゆっくりとした時間、記憶、喪失、灰の中に残る光

*Prière rouge*は、感情をより深く伝えるために、あえて抑制を選んだ楽曲だ。きわめて遅いテンポの上で、弦の響き、息づかい、人の声が重なり、痛みも記憶も希望も、互いを打ち消すことなく共存できる空間を生み出す。

題名にある「祈り」は、ここでは宗教的な行為を意味しない。ありふれた言葉では伝えきれない思いが生まれるときの、ごく人間的な衝動を指している。去っていった人々、人生が残した傷、それでも失ったものを抱えて歩き続けようとする意志が歌われる。

赤は、記憶と抵抗の色として歌詞を貫く。傷や灰を想起させる一方で、すべてが消えたように見えても、なお残る温もりの色でもある。*Prière rouge*は安易な慰めを差し出さない。崩れゆくものの中にも、立ち続ける何かがあると静かに語りかける。

音楽面では、劇的な盛り上がりよりも、長く伸びる歌のフレーズ、沈黙、繊細な強弱の変化が重視されている。感情を無理に押し出すことなく伝える二つの声の深みが、この曲の力になっている。

残るもの、耐え続けるもの、沈黙の中に消えることを拒む声のための歌。



Prière rouge公式プロモーションビジュアル — FRED & Min-Ah Seo。

03 / 二人の表現

FREDとMin-Ah Seo

いくつもの作品を通して育まれてきた信頼関係

*Prière rouge*では、FREDとMin-Ah Seoが、異なる声の個性と互いへの深い理解を生かした表現を聴かせる。

このつながりは、今回のシングルのためだけに作られたものではない。FREDのほかの作品にもすでに息づいており、とりわけ**GYEOL** — **결**の*Murmure de Corée*や*Viens là où bat le cœur*などに、その芸術的な親密さを聴き取ることができる。

二人は曲ごとに異なる感情や雰囲気を描くが、互いの声に応える姿勢は変わらない。声色も音域も感性も、それぞれの個性を保ったまま、相手を圧倒しようとはしない。こうした信頼があるからこそ、二つの声は自然に居場所を見つけられる。

*Prière rouge*では、その関係に新たな意味が加わる。FREDが物語の重みを担い、Min-Ahが同じ感情に別の表情を与える。これは歌唱力を競う場でも、技巧を誇示する場でもない。細やかなニュアンスと息づかい、互いの声に耳を傾ける姿勢から生まれる対話なのだ。

この芸術的な距離の近さこそが楽曲の大きな特徴であり、孤独を描いていた歌を、共に歌う歌へと変えている。



スタジオでのFREDとMin-Ah Seo — 提供写真。

04 / 物語とステージ

ネオン・ノワールの転機

二つの声の出会い、そしてソウルでの忘れがたい夜

ファーストアルバム**Néon Noir**には、シングルの発売順とは必ずしも一致しない独自の物語がある。その始まりで、ひとつの声は傷や矛盾、いつしか慣れ親しんだ孤独を抱えながら、ひとり歩き続ける。

*Prière rouge*は、その流れを変える一曲だ。アルバムの物語の中で初めて、FREDの声に別の声が加わる。孤独が消えるわけではないが、もはやひとりだけの経験ではなくなる。人と人のつながりが生まれ、この最初の出会いは、その先に続く別の声の登場を予感させる。

この芸術的な転機は、**2026年8月、約3,500人が集まったソウルでのコンサート**でも、強い響きを持った。

韓国語で披露された*Prière rouge*のサビで、会場の両側に設けられた大きなスクリーンの歌詞を見ながら、観客たちが歌い始めた。感情があふれたFREDは、ほとんど歌い続けられなくなった。そこでMin-Ah Seoが歌を引き継ぎ、何千もの声が曲を支え続けた。

その感動だけでなく、この出来事は、FREDと韓国の観客との間にすでに育ちつつあったつながりを確かめるものでもあった。プロジェクトのライブ活動と国際的な展開を語るうえで、重要な記憶となっている。

2026年10月16日発売予定のフランス語版では、楽曲が別の言語表現を得る。感情の核と、**Néon Noir**の物語における位置づけは変わらず受け継がれる。



発売キャンペーン用のビジュアル。ソウル公演の写真ではありません。

05 / プレス情報

作品情報・お問い合わせ

ネオン・ノワールの物語を変える一曲

主なポイント

- **Prière rouge**は、**Min-Ah Seo**が参加するFREDのフランス語シングル。
- 発売日は**2026年10月16日（金）**。**Néon Noir**の作品世界に属する。
- シングルの発表順とは別に、アルバムの物語で初めて二つの声が出会う場面を描く。
- 二人の芸術的なつながりは、**GYEOL — 결**をはじめとするほかの作品にも表れている。
- 歌詞が見つめるのは、記憶、喪失、心の粘り強さ、そして共に歩く道を見いだす可能性。
- 2026年8月のソウル公演では、約**3,500人**の観客が韓国語のサビを合唱した。

作品・配信情報

曲名	Prière rouge
アーティスト	FRED／Min-Ah Seo
発売バージョン	フランス語
発売日	2026年10月16日
再生時間	05:13
作品世界	Néon Noir
制作	FRED MUSIC
形式	デジタル・シングル
ISRC	QT9XK2679454
UPC	700891241871

FREDについて

FREDは、フランス在住のベルギー出身フランス語圏シンガーソングライターが率いる、独立した音楽プロジェクト。複数の作品世界を通じて、それぞれ異なる題材、音色、物語を展開している。国際的な制作チームが、作詞、芸術監督、歌唱、編曲に携わる。フランス語、英語、韓国語、日本語へと作品を広げる際には、感情の核を守りながら、その言語で自然に響く文化的な翻案を大切にしている。

報道関係のお問い合わせ presse@fred-music.com fred-music.com